

基金残高5億円の増、市債残高10億円の減

平成25年度山県市決算状況

企画財政課 TEL 22-6825

平成25年度決算状況

差引額のうち、一般会計と国民健康保険特別会計、介護保険特別会計から剰余金積立しました。

市民の皆さんが納めた税金などがどのように使われているのか、市の財政がどのような状況にあるのかを市民の皆さんにお知らせするため、「山県市財政事情の作成及び公表に関する条例」の規定に基づき、平成25年度の決算状況と平成26年度予算の執行状況など(平成26年7月末現在)を公表します。

決算審査意見書(審査の結果)

平成25年度の各会計歳入歳出決算書などの決算関係書類は、いずれも関係法令に準拠して作成され、決算計数は関係諸帳簿などと符合しており、適正であると監査委員に認められました。

会 計 名		歳入決算額	執行率	歳出決算額	執行率	差引額
一 般 会 計		127億6,573万円	98.8 %	119億6,072万円	92.6%	8億 501万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	37億9,449万円	101.3%	35億5,834万円	95.0%	2億3,615万円
	介 護 保 険	23億2,749万円	87.3%	21億4,964万円	80.6%	1億7,785万円
	後期高齢者医療	2億5,009万円	96.6%	2億4,657万円	95.2%	352万円
	簡 易 水 道 事 業	1億1,722万円	108.8%	1億 146万円	94.1%	1,576万円
	農業集落排水事業	4億5,140万円	98.6%	4億5,092万円	98.5%	48万円
	公共下水道事業	8億7,183万円	82.4%	8億7,039万円	82.3%	144万円
	高 富 財 産 区	294万円	156.2%	155万円	82.4%	139万円
合 計		205億8,119万円	97.0%	193億3,959万円	91.2%	12億4,160万円

一般会計分を 市民1人当たりすると

前年度に比べ、市民1人当たりが納めた税金は約2千円増え、市民1人当たりに使ったお金は約1万5千円減りました。また、貯金にあたる基金は約1万9千円増え、借金にあたる市債は約3万5千円減りました。

市税 103,134円 (前年度比 2,357円の増)
 歳出決算額 413,322円 (前年度比14,984円の減)
 基金残高 287,512円 (前年度比19,255円の増)
 市債残高 708,654円 (前年度比34,823円の減)
 平成26年3月31日現在人口 28,938人
 (前年比483人の減)

山県市の「借金」のお話

山県市は市債残高が多く、県内では数少ない「起債許可団体」となっています。市民の皆さんは、このことを不安に感じているかもしれません。このコーナーでは、市長とナツチヨルくんの会話形式で、山県市の「借金」をわかりやすく解説します。



ねえねえ、市長さん。「市債」ってなあに？



学校や道路などの公共施設を整備するときには多額の経費がかかるので、国や銀行などから借り入れる長期間の「借金」となんだよ。



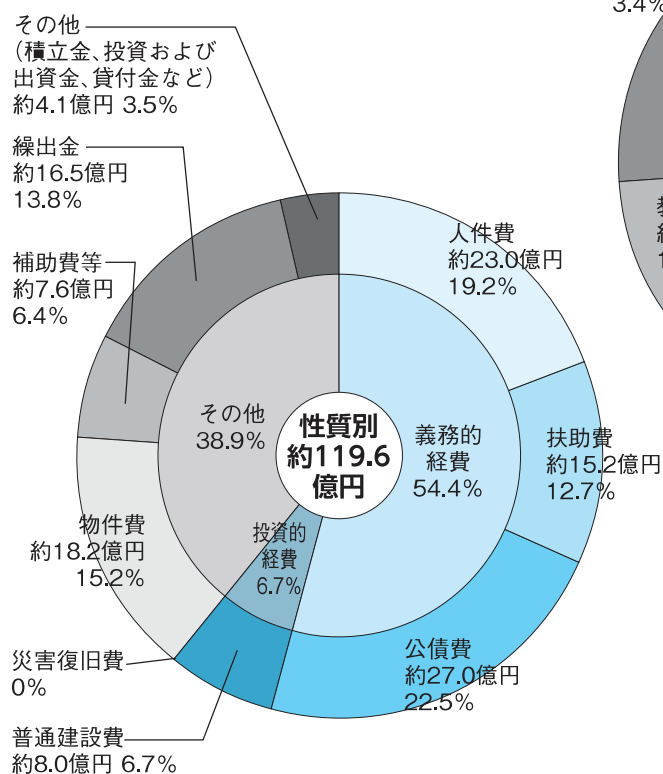
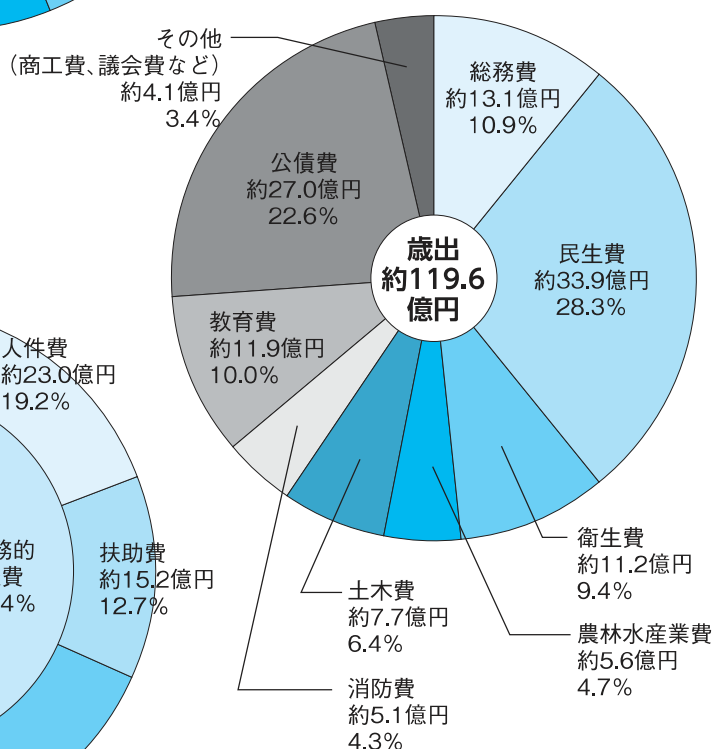
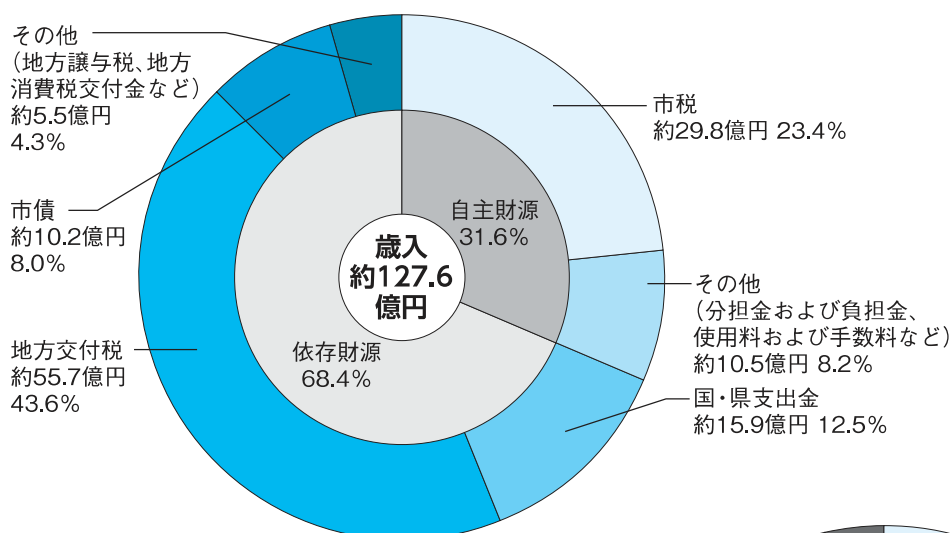
じゃあ、山県市には「貯金」がないから「借金」しちやるの？



いいえ、山県市にも、「基金」という貯金が100億円くらいあるよ。



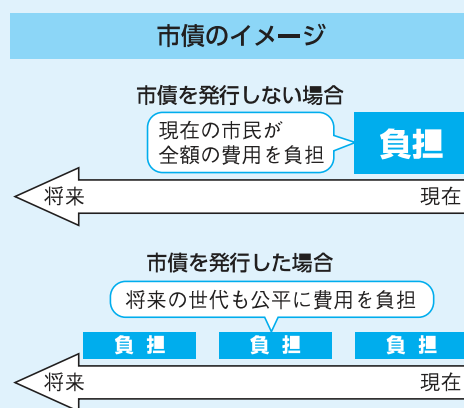
え？「貯金」があるのになんで「借金」しちやるの？



※各種用語解説は7ページ

ふん、そうなんだ。もう一つの理由は？

もう一つはね、実は、この税金は、地方交付税というものによって、国が7割(合併特例債の場合)を負担してくれることになっているんだ。



その理由を一つ説明するね。一つは、「世代間の市民負担を公平にする」ためなんだ。例えば、今から5年ほど前に造ったゴミ処理施設は、36億円くらいかかったんだ。それを、そのときに住んでいる人だけで負担するのはなく、その後も利用する人たちが、借金の返済金を負担することによって公平性を守ろうとするものなんだよ。

一般会計の主な施策

款 名	事 業 名	決 算 額
総 務 費	合併10周年記念事業	498万円
	自主運行バス等運行事業	8,759万円
民 生 費	生活保護扶助費	1億1,712万円
	福祉医療費助成事業	3億1,779万円
	障がい者自立支援給付事業	3億8,082万円
	保育園・児童館運営費	2億5,691万円
	児童手当給付事業	4億2,356万円
衛 生 費	予防接種事業	4,455万円
	ごみ処理事業	1億4,862万円
	し尿処理事業	1億5,637万円
	クリーンセンター(一般廃棄物処理施設)管理事業	4億2,459万円
労 働 費	緊急雇用創出事業(観光プロデュース事業など)	2,777万円
農 林 水 産 業 費	有害鳥獣防止柵設置助成事業	414万円
商 工 費	恋洞企業誘致事業	7,857万円
土 木 費	道路改良事業・河川改良事業 (設計委託費等含む)	1億8,296万円
	橋梁耐震・補修事業	2,181万円
消 防 費	消防団詰所等整備事業・消防施設整備事業	2,553万円
教 育 費	小・中学校トイレ改修事業	1億3,006万円
	高富中央公民館トイレ改修事業	4,179万円
	総合運動場防球ネット改修事業	3,432万円
	大桜グラウンド多目的トイレ整備事業	1,242万円

その他の主な施策は、市HPで「決算の成果説明」と検索してください。

区 分		予算現額	決 算 額
収益的	収 入	4億2,718万円	4億 338万円
	支 出	4億1,709万円	3億9,505万円
	差 引	1,009万円	833万円
資本的	収 入	3億6,253万円	2億3,457万円
	支 出	5億7,279万円	3億9,213万円
	差 引	△2億1,026万円	△1億5,756万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億5,756万円は、当年度消費税および地方消費税資本的収支調整額462万円、減債積立金552万円、過年度分損益勘定留保資金1億4,742万円で補てんしました。

水道事業会計決算状況

ちよるの？



暮らしを便利にするために「借金」してきたんだね。でも、「借金」は今も増え続け

に行ってきたからなんだよ。

大きな理由は、将来、国が7割(合併特例債の場合)を負担してくれる制度を活用して、ゴミ処理施設や学校、道路などの整備を、計画的に、そして積極的に行ってきたからなんだよ。



どうして山県市はそうなったの？

許可団体」となっているんだよ。

今は、地方分権によって、国などへ「届出」すれば借金できるようになったんだ。でも、「実質公債費比率」という数値が18%を超えると、国などの「許可」が必要になるんだ。山県市は今のところ、県内では数少ない「起債許可団体」となっているんだよ。



ところで、「起債許可団体」ってなに？



ふーん、山県市が「借金する理由がなくなっかつたよ。」

うわけなんだよ。

もし、借金していなかったら「全部、山県市だけで負担しなければならなかった」というわけなんだよ。